

水 道 事 業 会 計

水道事業会計〔上下水道事務所 上下水道課 所管〕

1. 概 要

市の水道事業は、昭和46年に旧守谷地区の一部を給水区域として簡易水道事業が発足した。昭和53年には上水道事業に移行し、順次給水区域を拡大して、昭和63年3月には配水管網の整備を完了した。その後も安定給水のため配水施設を整備し、現在に至っている。

令和4年度も、引き続き県企業局が行う県南西広域水道用水供給事業(利根川浄水場)からの浄水受水により安定した給水に努める。水道施設の運転・維持管理については、「水道事業ビジョン」や「経営戦略」に基づき、民間企業による効果的な包括管理や計画的な老朽管の布設替工事及び浄水施設の撤去工事を実施する。さらに、水道管路管理システム及び水道設備管理システムを活用した効率的な資産管理に努める。

また、県企業局及び水政課による水道加入促進事業に参加し、新規加入者の分担金を一部減免するなど、水道利用者へのサービスの向上を促進する。

2. 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：千円，％)

款	項	4年度	構成比	3年度	構成比	増減額	増減率
水道事業収益	営業収益	1,383,434	86.3	1,390,657	86.5	△ 7,223	△ 0.5
	営業外収益	218,945	13.7	217,470	13.5	1,475	0.7
	特別利益	5	0.0	5	0.0	0	0.0
収入合計		1,602,384	100.0	1,608,132	100.0	△ 5,748	△ 0.4

(支出)

(単位：千円，％)

款	項	4年度	構成比	3年度	構成比	増減額	増減率
水道事業費用	営業費用	1,407,845	90.2	1,369,582	94.9	38,263	2.8
	営業外費用	27,743	1.8	42,824	3.0	△ 15,081	△ 35.2
	特別損失	122,118	7.8	27,385	1.9	94,733	345.9
	予備費	3,000	0.2	3,000	0.2	0	0.0
支出合計		1,560,706	100.0	1,442,791	100.0	117,915	8.2

3. 資本的収入及び支出

(収入)

(単位：千円，％)

款	項	4年度	構成比	3年度	構成比	増減額	増減率
資本的収入	他会計負担金	18,441	98.7	15,004	99.9	3,437	22.9
	他会計補助金	238	1.3	20	0.1	218	1,090.0
	工事負担金	0	—	1	0.0	△ 1	皆減
収入合計		18,679	100.0	15,025	100.0	3,654	24.3

(支出)

(単位：千円，％)

款	項	4年度	構成比	3年度	構成比	増減額	増減率
資本的支出	建設改良費	584,345	99.0	487,084	98.9	97,261	20.0
	企業債償還金	5,739	1.0	5,592	1.1	147	2.6
	工事負担金返還金	0	—	1	0.0	△ 1	皆減
支出合計		590,084	100.0	492,677	100.0	97,407	19.8

《収益的收入》

1 営業収益

○給水収益 1,309,904 千円 予算書 P. 360

区 分		単位	4年度	3年度	増 減	増減率 (%)
総有収水量 (A)		m ³	6,545,000	6,623,200	△ 78,200	△ 1.2
内訳	定例分	m ³	6,527,000	6,606,000	△ 79,000	△ 1.2
	随時分	m ³	13,000	14,000	△ 1,000	△ 7.1
	仮設分	m ³	5,000	3,200	1,800	56.3
予算額 (B)		千円	1,309,904	1,326,103	△ 16,199	△ 1.2
内訳	定例分	千円	1,304,837	1,321,332	△ 16,495	△ 1.2
	随時分	千円	3,562	3,808	△ 246	△ 6.5
	仮設分	千円	1,505	963	542	56.3
供給単価 (B/A)		円	200.14	200.22	△ 0.08	△ 0.0

※ 積算根拠

定例分 6,527,000 m³ × 199.91 円 (供給単価) ÷ 1,304,837 千円
 随時分 13,000 m³ × 274.00 円 (供給単価) = 3,562 千円
 仮設分 5,000 m³ × 301.00 円 (供給単価) = 1,505 千円

※積算結果は、供給単価の一銭未満を切り捨てているため差異が生じる。

○受託事業収益 42,541 千円 予算書 P. 360

(単位：千円，%)

区 分	4年度	3年度	増減額	増減率
下水道使用料徴収事務受託収入 (事務経費の1/2負担)	42,541	44,205	△ 1,664	△ 3.8
上下水道料金徴収事務経費	85,082	88,409	△ 3,327	△ 3.8
参考：水道事業会計負担分 (事務経費の1/2負担)	42,541	44,205	△ 1,664	△ 3.8

※ 積算根拠

料金用封筒印刷代 110,000 円×1/2= 55 千円
 上下水道料金納付書郵送料 5,620,432 円×1/2÷ 2,811 千円
 上下水道料金徴収業務委託料 75,174,000 円×1/2= 37,587 千円
 コンビニ収納委託料 1,823,184 円×1/2÷ 912 千円
 口座振替手数料 2,295,810 円×1/2÷ 1,148 千円
 窓口収納手数料 55,880 円×1/2÷ 28 千円

合 計

42,541 千円



検針業務

2 営業外収益

○分担金収入 52,327 千円 予算書P. 360

区 分	単位	4年度	3年度	増 減	増減率 (%)
新規加入者	箇所	280	200	80	40.0
マンション	箇所	0	60	△ 60	皆減
予 算 額	千円	52,327	57,200	△ 4,873	△ 8.5

* 積算根拠

新規加入者(口径20mm) 280 か所 × 220,000 円 = 61,600 千円
 県水道普及促進事業減免額 250 か所 × △ 29,700 円 = △ 7,425 千円
 県水道用水供給事業減免額 280 か所 × △ 6,600 円 = △ 1,848 千円

○県補助金 7,425 千円 予算書P. 360

区 分	単位	4年度	3年度	増 減	増減率 (%)
新規加入者	箇所	250	0	250	皆増
予 算 額	千円	7,425	0	7,425	皆増

* 積算根拠

新規加入者(住宅のみ。共用水栓除く) 250 か所 × 29,700 円 = 7,425 千円

《収益的支出》

1 営業費用

○原水及び浄水費 698,782 千円 予算書P. 360

[その他: 7,425 千円 水道事業収益: 691,357 千円]

* その他積算根拠

[補助金: 水道普及促進支援事業補助金 7,425 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

利根川浄水場からの浄水受水により、水道水を安定的に確保する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

水源の全量を県企業局の利根川浄水場から、年間契約水量に基づき受水する。

(1) 受水費 基本料金 349,074 千円 (契約水量21,000m³-500m³) × 1,290円/m³ × 12月 × 1.10
 使用料金 349,708 千円
 ((使用水量19,450m³/日 × 45円/m³ × 365日) - 県水道加入促進事業減免額1,550,520円) × 1.10

○配水及び給水費 219,699 千円 予算書P. 361

[その他: 17,854 千円 水道事業収益: 201,845 千円]

* その他積算根拠

[負担金: 消火栓維持管理負担金 3,321 千円]

[負担金: 事業運営経費負担金 14,533 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

配水施設等を適正に管理して、水道水を安定的に供給する。また、定期的な水質検査を行い、水道水の安全性を確保する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

配水池・配水ポンプなどの配水施設の運転管理、維持管理を包括管理委託により効率的、かつ効果的に行う。また、効率的な維持管理のために電子化した水道管路管理システムを業務委託により適正に管理し、水道法に基づき配水の定期的な水質検査及び管路施設の点検を業務委託により行う。

(1) 委託料 配水場包括管理委託料 62,464 千円
 水質検査委託料 3,196 千円
 水道管路管理システム委託料 17,050 千円
 水道管路施設点検委託料 9,848 千円
 (2) 修繕費 給水管布設替工事費 28,182 千円
 包括管理修繕費 24,541 千円

	量水器費	29,131 千円
	量水器取替費	29,003 千円
	その他修繕費	8,904 千円
(3) その他	材料費ほか	7,380 千円



配水池



配水ポンプ

○受託事業費 42,541 千円 予算書 P. 361

[その他: 42,541 千円]

***その他積算根拠**

[受託事業収益: 下水道使用料徴収事務受託収入 42,541 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

適正な経理を行うため、下水道使用料徴収事務に係る経費負担を明確に区別する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

上下水道料金徴収委託料の経費のうち、公共下水道事業会計及び農業集落排水事業特別会計が負担する額を計上する。

(1) 委託料 下水道使用料徴収事務受託委託料 42,541 千円

○総係費 148,846 千円 予算書 P. 361

[その他: 10,173 千円 水道事業収益: 138,673 千円]

***その他積算根拠**

[負担金: 事業運営経費負担金 9,823 千円]

[補助金: 児童手当給付補助金 350 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

適正な経理を行うため、料金徴収事務を業務委託で実施する。また、安定した事業の継続と効率的な運営を図るため、水道設備管理システムの更新等を業務委託により実施する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

事業経営に必要な委託料、電気料及び人件費等の経費を計上する。

(1) 委託料	上下水道料金徴収委託料	37,587 千円
	水道設備管理システム委託料	3,170 千円
	水道事業認可変更委託料	7,436 千円
	その他委託料	1,886 千円
(2) 動力費	配水場電気料	25,729 千円
(3) その他	職員給与費ほか	73,038 千円

○資産減耗費 15,070 千円 予算書P. 361

[水道事業収益 15,070 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

適正な資産管理を行うため、水道施設の改築更新に伴い撤去等をする資産を固定資産から除却する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

安定した給水を継続するため、配水管の撤去工事等を計画的に行う。

(1) 固定資産除却費	水道管撤去工事費	11,761 千円
	構築物除却費	2,606 千円
	その他除却費	203 千円
(2) たな卸資産減耗費	たな卸資産減耗費	500 千円

2 営業外費用

○支払利息 666 千円 予算書P. 361

[水道事業収益： 666 千円]

(単位：千円)

区分	3年度末 残高見込額 (利息) (A)	4年度償還額			4年度末 残高見込額 (利息) (A - B)
		元 金	利息 (B)	計	
上水道事業債	2,013	5,739	666	6,405	1,347

3 特別損失

○過年度損益修正損 1,033 千円 予算書P. 361

[水道事業収益： 1,033 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

水道料金等の債権を適正に管理する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

漏水減免等の事実の発生に基づき、決算された収入額を減額修正し、収納状況に応じて還付する。

・ 過年度調定還付修正額	水道料金	330 千円
	分 担 金	702 千円
・ 貸倒損失		1 千円

○その他特別損失 121,084 千円 予算書P. 361

[水道事業収益： 121,084 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

適正な資産管理を行うため、令和4年度に限り発生する浄水施設の撤去に伴い、資産を固定資産から除却する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

令和元年10月から全量を県南西広域水道用水供給事業（利根川浄水場）からの受水に転換したことにより、引き続き、浄水施設等の撤去工事を計画的に行う。

・ 固定資産除却費	浄水施設撤去工事費	99,055 千円
	構築物除却費	15,484 千円
	機械及び装置除却費	6,545 千円

撤去予定浄水施設



《資本的収入》

1 他会計負担金

○他会計負担金 18,441 千円 予算書P. 362

区 分	単位	4年度	3年度	増減額	増減率 (%)
一般会計負担金	千円	18,441	15,004	3,437	22.9
内訳 消火栓設置負担金	千円	18,441	15,004	3,437	22.9

＊ 積算根拠

[消火栓設置負担金]

- ・ 消火栓設置工事負担金 2,926 千円
- ・ 消火栓更新工事負担金 13,805 千円
- ・ 消火栓工事用資材費負担金 1,710 千円

《資本的支出》

1 建設改良費

○上水道建設費 581,511 千円 予算書P. 362

[その他: 18,679 千円 過年度分損益勘定留保資金等: 562,832 千円]

＊その他積算根拠

[負担金: 消火栓設置負担金 18,441 千円]

[補助金: 児童手当給付補助金 238 千円]

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

水道利用者に対して安全・安心な水道水を継続的に供給するため、水道施設の建設又は改良を行う。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

配水施設の耐震化及び老朽管等の更新工事を実施する。

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| (1) 委託料 | 配水管工事設計委託料 | 26,279 千円 |
| (2) 工事請負費 | 消火栓設置工事費 | 2,926 千円 |
| | 消火栓更新工事費 | 13,805 千円 |
| | 配水管布設工事費 | 103,338 千円 |
| | 配水管布設替工事費 | 298,465 千円 |
| | 包括管理更新工事費 | 30,052 千円 |
| | 空気弁更新工事費 | 12,760 千円 |
| | 自家発電設備更新工事費 | 73,645 千円 |
| (3) その他 | 職員給与費ほか | 20,241 千円 |



既設管撤去状況



配水管布設替工事

2 企業債償還金

○企業債償還金（元金） 5,739 千円 予算書P. 362

[積立金： 5,739 千円]

(単位：千円)

区 分	3年度末 残高見込額 (元金) (A)	4年度償還額			4年度中 借入予定額 (C)	4年度末残高 見込額 (元金) (A - B + C)
		元金 (B)	利 息	計		
上水道事業債	28,706	5,739	666	6,405	0	22,967

企業債の借入利率別現在高の状況（4年度末見込・元金）

区 分	2.0%以下	2.5%以下	3.0%以下	3.5%以下	3.5%超	計
残高（千円）	5,462	8,795	4,615	4,095	0	22,967
件数（件）	4	7	5	3	0	19

